

買い過ぎない 作り過ぎない 食べ残さない

生ごみは、78.3%が調理くずや食べ残しです。買い物に行く前に食材の在庫をチェックして、食べられる分だけ買い、作るようにしましょう。



もやせるごみトップ3を減らす!

生ごみ・紙類・プラスチック類が家庭系もやせるごみの上位3品目を占めています。その中には、量が減らせるもの、資源として使えるものがたくさん含まれています。家庭で簡単にできるもやせるごみのダイエット方法をリサイクルレンジャーが伝授します!!

お菓子の空き箱や包装紙 チラシなどは資源ごみへ

はがきなどの
小さな紙も
紙袋へ!



紙類の46.3%が再生可能なごみです。お菓子の空き箱などを紙袋にまとめておきましょう。資源ごみとして雑誌など他の紙と一緒に袋ごと縛って出すことができます。

弁当の空き箱などは軽く洗い 資源ごみへ

プラスチック類は、22.8%が再生可能なごみです。弁当の空き箱などは、軽く水洗いすることで、資源ごみとして再利用が可能です。



生ごみは、捨てる前に「もう一絞り」

ぎゅ〜

生ごみは70%が水分です。この水をカットすることが生ごみ減量のポイントです。水切りかごや排水溝のごみ受けにたまった生ごみは、捨てる前に押さえつけ、さらに「もう一絞り」しましょう。大さじ3杯の水切りを一年間、田原市の全世帯が毎日続けると約360トンの水分を減らすことができます。



エコバックを利用して レジ袋のごみ削減

買い物には
エコバックを!

プラスチック類のごみの中にレジ袋が多く含まれています。買い物する際は、エコバックを利用してレジ袋を使わないようにしましょう。



ほーもん講座やってます!

7月10日(木)漆田保育園でほーもん講座「ごみの分別」を開催しました。

講座では、環境戦隊たはらエコレンジャーのリサイクルレンジャーが園内でごみを散らかすゴミゴミンを退治し、ごみの分け方・出し方や、ごみをリサイクルすると何に生まれ変わるのかを園児と一緒に楽しく学びました。



◆田原市では、市役所の仕事や制度などを紹介する「市政ほーもん講座」を実施しています。市内の団体を対象に、皆さんのところにお伺いし、お話をさせていただきます。研修会などにぜひご利用ください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

▼広報秘書課 ☎22局0138

▶<http://www.city.tahara.aichi.jp/>